

放課後等デイサービス オレンジスクール 支援プログラム

公表日 2025年3月31日

オレンジスクール 藤沢教室

法人（事業所）理念		将来の「自立」を見据えた支援			
支援方針		・指導員や友達との関わりを通して、他者との関係の築き方やコミュニケーションの仕方を身に付ける。			
		・意欲的に学習に向かい、生活の中で使う知識を身に付ける。			
		・それぞれが安心して過ごせる環境を整え、自分を表現できるようにする。			
事業所で実施している支援例					
本人支援	健康・生活	・時間を意識した行動をとれるよう、タイマーや声掛けを行い、行動を切り替える			
		・予定表を使い活動内容や時間を事前に決め、予定に沿った行動をとれるようにする			
		・活動を切り替えるときに片づけをする、身の回りの整理整頓をする			
		・来所時に手洗いうがいを実施、汚れているときには自ら清潔に保つよう促す			
	運動・感覚	・学習姿勢の保持のため足置きやクッションの使用			
		・気持ちを落ち着かせる活動を取り入れる（クッションや感覚刺激の使用）			
		・手押し相撲、じゃんけん列車などの身体を使った対人遊び			
		・はさみやコンパスなど微細運動を伴う学習用具の練習			
	認知・行動	・生活で使用する算数の知識や計算（時計、お金、四則の計算など）、分数、小数の獲得			
		・イライラや不安な気持ちの表現・発散方法の練習			
		・立体・平面の把握のため、具体物を提示し視覚的に捉えられるようにする			
		・失敗したことへの気持ちの切り替え方の練習			
	言語 コミュニケーション	・ひらがな・カタカナ・漢字・ローマ字の読み書き、文章読解問題、語彙獲得に関する学習			
		・1対1、集団の中での声のかけかた、自己主張、断り方、説明の仕方など			
		・会話のキャッチボールをするための質問の仕方、あいづち、話の聞き方			
		・口頭で指示されたときの練習			
	人間関係・社会性	・他者視点の獲得			
		・好きな活動、興味を持てる事柄を増やす			
		・社会で求められるマナーを知る、あいさつをする			
		・SSTワークを使用し、他者と関わりを持つときに気を付けたいことを確認・練習する			
家族支援		来所持や面談、お電話などにてご家庭・教室の様子を共有し、課題解決に向けた取り組みを行う			
移行支援		必要に応じて学校や他事業所と連携を図り、お子さんの現状やこまり感への対応などを共に協議する			
地域支援・地域連携		近隣のお店への買い出し、広域避難場所への通路確認			
職員の質の向上		定期的な研修の実施（障害理解、虐待防止、権利擁護など）、会議を開催し、お子さんへの対応方法を協議する			
主な行事等		創作活動（月1回） 地域交流活動（年2回程度）			
営業時間		平日	14時30分～18時30分	学校休業日	9時30分～15時30分
送迎		なし			

☆上記内容以外にも、お子さまの状況に合わせた支援プログラムを随時検討・実施しております